

キャラクター名
神戸しお

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー モルフェウス	ワークス	小学生	カヴァー	小学生
オプション		年齢	8	性別	女
覚醒	探求	衝動	恐怖	初期侵食率	37%
出自	天涯孤独	経験	心の壁	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	2	0	0			2	行動値	11
感覚	4	1	0			5	(非装備時)	11
精神	1	0	0			1	戦闘移動	16
社会	1	0	0			1	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚	2		意志	1		調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品「ピンクとブルーのヘアリング」	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
松坂さとう	P 純愛	N 食傷		
玉野椿	P 有為	N 不快感		
但馬みとり	P 信頼	N 無関心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
赤色の従者	5	5	メジャー	至近	自身	自動		
効果: 従者作成、HP (LV×5+10)、能力値3、従者がいる間あらゆる判定D-3								
砂の結界	1	2	オート	至近	自身	自動		
効果: カバーリング								
ハンドレットガンズ	5	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 武器作成								
滅びの一矢	5	2	メジャー	武器		射撃		
効果: D+ (LV+1)、HP2消費								
コンセントレイト:ブラムストーカー	2	2	メジャー			シンドローム		
効果: C-LV、下限7								
血の絆	1	3	メジャー	至近	自身	自動		
効果: 従者はシナリオ終了まで存在する、シナリオLV回								
忌まわしき砲弾	1	3	メジャー		範囲選択	シンドローム	従者	
効果: 対象を範囲選択に変更、シーンLV回								
知恵あるもの	1	常3	常時	至近	自身	自動		
効果: 従者アイテム使用可能								
赤河の従僕	5	常3	常時		至近	自動		
効果: 従者能力値+LV								
砂の加護	3	3	オート	視界	単体	自動		
効果: D+ (LV+1)								
ペネトレイト	1	3	メジャー	武器		白兵射撃		
効果: 装甲無視、D-1								
万全なる使用人	3	4	メジャー			効果参照	従者、80	
効果: あらゆる判定に組み合わせ可能、D+ (LV×2)、シーン1回								
砂塵霊	3	3	オート	視界	単体	自動	リミット	
効果: 砂の加護使用した攻撃+ (LV×4)								

アニメED後の神戸しお
 マンションの火災に巻き込まれ最近まで入院していた少女
 一番大切な人である松坂さとうを亡くしている
 彼女の能力は血や大気で器を作り出し松坂さとうのいのちをその器に移す事で
 しおの中にいるさとうを現実に出す能力
 戦う際はそれを応用しさとうが武器を作り出し戦っている

兄である神戸あさひとトラブルになり火災の中のマンションを逃げ回った結果
 逃げ場がなくなってしまい屋上に追い詰められる
 終わりを悟ったしおは二人で死のうとさとうに告げる
 笑顔でそれを受け取るさとう、そして二人は飛び降りる
 しかし地面が近づくと「生まれ変わっても私の事好きでいてね」と言いしおを庇うさとう
 そして二人は生まれ変わった
 しおは病室でさとうは最後になにを知ったのか考え続け
 さとうはしおの新たな人格の一部として彼女の中で眠る

自分を生かし代わりに死んだ松坂さとうがなぜ自分を生かしたのか考え続けている(考えることでさとうと一緒に居る)うちに
 レネゲイドがしおの内に生まれ変わったさとうに反応し覚醒に至った

言葉にできないほどの痛みで飛んだ意識、次に気が付いた時さとうは
 しおの目の前にいた、しおは喜びと戸惑いと色々な感情が混じった瞳でさとうを見つめている
 (ここは病室だろうか?自分は椅子に座っている?痛みは無い、無事だった?)

